

1812
2011・4/10

大阪教育

昭和29年2月16日第三種郵便物認可/毎月10日発行/1部30円(組合員は組合費を含む)/発行・大阪教職員組合・〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11・大阪府教育会館7F/TEL 6768-2330/FAX 6768-2239/daikyoso@daikyoso.jp 編集発行人・田中康寛/印刷・関西共同印刷所

第82回大阪メーデー

とき 5月1日(日) 午前9時開会
ところ 扇町公園 集会後デモ

新学期がスタート

河内長野市にある府立長野北高校は、今年で創立38年を迎えた。生徒数約700人の高校職場。教育の管理・統制と競争主義の高校「改革」を押しつける橋下府政。困難な中でも、何より職場の支え合いと共同の力を大切に、よりよい職場・学校づくりに奮闘している府高教長野北高校分会のとくみをお聞きしました。

府高教長野北分会

力を
合わせ

職場・学校づくりへ

支え、協力しあえる職場・学校づくりをめざして



本音で話せる職場に

職場づくりで、もっとも大切にしてきたことは、職員間の支え合い、つながりの重視です。特に生徒指導に一定の困難が伴う職場では、率直に困ったことや本音が出し合えることが何より大事

なっています。学期の節目などには、全教職員対象の親睦・交流会の開催(カレール大会など)にも力を入れ、たくさん教職員が参加し交流を深めています。

また、毎年職場アンケートをもとに、職場要求をまとめ、分会が中心とな

職場で救援カンパ 今回の東日本震災救援でも、分会で「救援カレール大会」を実施し、75002円のカンパを集め全教に送付しました。「しんどいということ

やウクレレの実技講座に参加し楽しみました。これからも楽しく活動していきたいです。



三宅 弘子さん

新たなつながりが財産に



荒木 達朗さん

会話が広がり不安解消

心配りとぬくもりのある手書きの職場新聞「ニュース・ながきた」

組合に入って、もうすぐ1年がとうとうとしています。職場の中だけだけでなく、さまざまな行事にも参加して、仲間ができました。特に2月の大教組青年フェスタでは、ヨガ

ことは、様々な先生方と話ができること。同じ学

校でも、普段話す機会のない学年や分掌が違う先生方、分会のつどいなどでは違う学校の先生方と話をするのができました。話をしたり聞いたりすることで解消する不安はかなりのあると思います。また、新しい方とお話できることを楽しみにしています。

新歓 FLASH

府内各地で新歓行事がまっさかり。学級びらきや子どもの見方を学びあっています。

4・1任命式



高槻教組・学級づくり講座



枚方教組・新歓教育講座



東日本大震災

救援・復興にご協力を

関連記事2・3面

大津波によって、すべてが破壊された町を見下ろす住民(手前)=13日、宮城県三陸町(赤旗新聞提供)

湧水

4月は子どもや若者たちが、夢と希望に胸をふくらませ、新たな生活に踏み出す季節だが、今は、未曾有の大震災に、日本中の人たちが心を痛めている。苦闘している被災者の方々に一日も早い救援と復興を願わずにはいられない。同時にこの震災を通して、人間のやさしさや勇気が無数に示され、私たちの心をゆさぶっている。身の危険を顧みず、住民に避難を呼びかけた若い女性職員や、被災以来着替えもせずに、濡れたままで必死の救援活動に取り組んでいる市職員、自主的に救援募金をやりたいと立ち上がった大学生。何もできないがと募金を寄せる人々。それらすべての人たちに心からの敬意と感謝を覚える。世界中から、苦難の中で、日本国民の冷静で忍耐強い姿、いたわりあい支えあう姿に対する驚きと共感の声に寄せられていることも心にとどめたい。他方、「津波は天罰」などと、石原都知事の驚くべき暴言も飛び出した。批判の声に驚いて謝罪会見したもの、人の痛みを何とも思わない傲慢さは、同氏の人間性を示している。多くの名もない国民の示した美しさと、都知事という要職にあった人物の醜さは長く歴史に刻まれるだろう。(K・M)